

令和5年度【給付型奨学金(返還が不要)】募集一覧

学生支援課 奨学支援係

☆ 各奨学団体から案内が届き次第、この一覧を随時更新しています。

希望者は直接応募の奨学団体については、リンク先の財団HPより必要書類をダウンロードしてください。

直接応募以外の奨学団体については、ILIASの「奨学金情報 > 1.令和5年度 奨学金募集一覧 > 1.給付型奨学金(返還が不要なもの)のご案内 > 2.現在募集中の奨学金」から必要書類をダウンロードしてください。

※申請期限の欄に「直接応募」となっている奨学金については、各自が奨学団体へ期限必着で申請してください。

令和6年4月1日

※掲載している奨学金は基本的に日本人学生対象となります。留学生の奨学金については留学生支援係に問い合わせください。

No	奨学団体名	募集内容等			給付 貸与	海外留 学 奨学金	併給	留学生 申請可 否	申請期限	備 考
		応募対象	応募人員	奨学金月額						
63	(一財)あしなが育英会 (令和6年能登半島地震 緊急教育支援金(一時金))	学部 保護者が能登半島地震によって、または震災後にそれに関連した原因で 死亡又は行方不明であったり、または1～5級の障害認定を受けた者	-	300,000円(一時金)	給付 ／ 貸与		○	×	直接応募 (2024.3.31)	・無利子貸与の特例奨学金制度あり (募集は10名程度、申請期限2024年3月15日 別途申込用紙の請求が必要)
62	(公財)日本国際教育支援協会 (令和6年度JEES能登半島地震 特別支援奨学金(一時金))	学部・修士・博士 私費外国人留学生場合は在留資格が「留学」の者 令和6年度に当協会の奨学金受給予定、応募予定していない者	300名程度	100,000円(一時金)	給付		○	○	2024.2.26	・地震発生時に居住する住宅が半壊以上又は床上浸水 ・住宅が避難情報(警戒レベル4以上)が1か月以上継続 ・地震影響により困窮し、修学継続のため経済的援助が必要
61	(一財)水道土木振興財団 (令和6年度奨学生募集)	学部・修士・博士 水道土木関連学科の学科に在籍している学生	13名程度	30,000円 ※期間は1年間	給付		○	○	直接応募 (2024.3.31)	・学資の援助をすることが必要であると認められる者 ・将来の目標とする仕事や夢が明確に描けている者 ・学業成績が優秀であること。(GPAが2.4以上)
60	社会福祉法人 さぼうと21 (生活支援プログラム)	学部・修士・博士 難民とその子、中国帰国者、日系定住者およびその子 上記と同等の事情がある外国籍・元外国籍の学生	20名程度	20,000円 ※期間は1年間	給付		○	×	直接応募 (2024.1.31)	・留学生は対象とならない ・さぼうと21の他プログラムとの併給は不可
59	(一財)TCS奨学会 (2024年度奨学生募集)	学部2年生以上・修士 ※2024年度において 2023年度に在籍しており、進学、進級見込みである者。	30名程度	50,000円 ※期間は1年間	給付		○	×	直接応募 (2023.12.15)	・直近の学業成績GPAが2.9以上の者 ・最短修業年限で卒業見込みであること ・財団の行事(懇親会等)へ参加すること
58	(一財)金岡教育財団 (令和5年度奨学生募集)	学部3年生(応募締切日時時点で25歳以下であること)	10名	年額48万円 ※期間は2年間	給付		○	×	直接応募 2023.12.31	・学力の基準はGPAが3.0以上の者 ・家計基準あり ・2月下旬に年額を一括給付
57	(公財)岩谷直治記念財団 (2024年度日本人大学院生奨学助成)	修士・博士(年齢制限あり) 2024年4月1日時点で、修士は満30歳未満、博士は満35歳未満の者 日本に在住し、大学院に在籍、または入学決定者。	5～10名程度	150,000円 ※期間は最長2年間	給付		△	×	直接応募 2023.12.20	・大学からの月額10万円未満の奨学金のみ併給可。 ・受給中は、例会等に参加すること。 ・奨学期間中に日本を離れる予定のない者。
56	(公財)天野工業技術研究所 (2023年度 特別募集)	博士課程1年次に在籍する学生(2023年11月現在)	150名	年額 1,500,000円 ※期間は最長3年間	給付		○	○	直接応募 2023.11.30	・当財団の電子申請システムより申請手続きを行う。 ・年次成果の報告義務あり。
55	(公財)ユニオンツール育英奨学会 (令和6年度予約奨学生)	学部4年生・修士2年生 令和6年4月進学予定者	若干名	50,000円 ※期間は1年間	給付		○	×	2023.11.10	・他奨学金との併給は可 ・入学を条件に採用
54	(一財)荒井芳男記念財団 (2024年度奨学生)	学部1～4年 ※2024年4月1日において 2023年4月現在で23歳以下である者。 機械・化学・電気系の学科に在籍している者。	35名程度	100,000円 ※年額で期間は1年間	給付		○	×	直接応募 (2023.12.22)	・最短修業年限で卒業見込みであること ・報告書の提出等あり
53	社会福祉法人 さぼうと21 (坪井一郎・仁子学生支援プログラム)	学部3年生以上・修士・博士 ※2024年度において インドシナ難民・条約難民、中国帰国者、日系定住者およびその子弟 上記と同等の事情がある外国籍・元外国籍の学生	10名程度	大学院:60～100万円/年 大学生:40～80万円/年 ※期間は1年間	給付		○	×	直接応募 (2023.11.6)	・留学生は対象とならない ・夏期研修会、研究報告会等の参加あり
52	(公財)平和中島財団 (令和6年度海外留学奨学生)	修士・博士(専攻、留学先、年齢制限なし) 留学する大学等で使用する言語の語学力を有する者	20名	月額300,000円 及び往復渡航費	給付	○	×	×	直接応募 (2023.10.31)	・他の奨学金・助成金との併給は不可 ・過去に本財団の奨学金を受けていない者 ・生活状況報告書の提出あり(年間4回)

令和5年度【給付型奨学金(返還が不要)】募集一覧

学生支援課 奨学支援係

☆ 各奨学団体から案内が届き次第、この一覧を随時更新しています。

希望者は直接応募の奨学団体については、リンク先の財団HPより必要書類をダウンロードしてください。

直接応募以外の奨学団体については、ILIASの「奨学金情報 > 1.令和5年度 奨学金募集一覧 > 1.給付型奨学金(返還が不要なもの)のご案内 > 2.現在募集中の奨学金」から必要書類をダウンロードしてください。

※申請期限の欄に「直接応募」となっている奨学金については、各自が奨学団体へ期限必着で申請してください。

令和6年4月1日

※掲載している奨学金は基本的に日本人学生対象となります。留学生の奨学金については留学生支援係に問い合わせください。

No	奨学団体名	募集内容等			給付 貸与	海外留 学 奨学金	併給	留学生 申請可 否	申請期限	備 考
		応募対象	応募人員	奨学金月額						
51	(公財)本庄国際奨学財団 (2024年度奨学生)	修士・博士(年齢制限あり) 2024年4月に大学院に在籍、または入学する者。 大学院修了後、日本で仕事をする意思のある者。	若干名	21万円を1~2年間 19万円を3年間 16万円を4~5年間	給付		×	×	直接応募 (2023.10.31)	・受給中は、面談・行事等に参加すること。 ・在籍期間が残り1年未満の者は応募不可。
50	(公財)帝人奨学会 (2024年度・2025年度奨学生)	博士進学予定者(今年度に限り2年度分募集) 2023年9月または2024年4月進学予定者 2024年9月または2025年4月進学予定者	それぞれ 10名程度	100,000円	給付		○	○	2023.9.29	・書類選考後2次選考及び最終選考あり ・選考合格後、博士課程に進学しない場合は給付対象外 ・海外留学する場合、正規の修学期間を上限に給付継続
49	(一財)種とまと財団 (2024年度奨学生)	学部3年生・修士学内進学決定者(学部4年生)	学内枠 1名	80,000円	給付		△	×	2023.10.11	・民間の奨学金との併給は不可 ・財団の報告会等には必ず出席すること ・それぞれ学部4年次、修士課程1・2年次の間支給
48	(公財)吉田育英会 (日本人派遣留学プログラム 奨学生募集)	修士・博士(年齢制限あり) 海外の大学の博士号を取得する・海外の大学院同等の 研究機関で研究を行うことを目的とする者	5名程度	・月額2,500米ドル ・学校納付金250万円以内 ・往復渡航費	給付	○	△	×	直接応募 (2023.9.8)	・2023年4月1日現在、35歳未満である者 ・私費留学生である者 ・2024年4月から2025年3月までに留学を開始する者
47	CWAJ奨学金 (2024年度CWAJ奨学金)	学部2年生以上・修士・博士 ・2024年中に海外の大学院等へ留学予定の女子学生 ・国内の大学等に在学する視覚障害者	若干名	100~300万円(年額) ※期間は1~2年間	給付	△	△	△	直接応募 (2023.10.23)	・他の団体から受ける奨学金に制限あり ・視覚障害学生の応募締切は11月9日
46	(公財)伊藤国際教育交流財団 (2024年度日本人奨学生)	学部・修士 日本から海外の大学等の修士課程に留学する日本人留学生 2024年1月から12月末日までに入学予定の者	10名	月額:US1,500~2,000 ドル相当の円貨(原則2年) その他 旅費・授業料	給付	○	×	×	直接応募 (2023.8.25)	・財団の指定する日(11/25または11/26)に面接を受けられること ・財団の奨学生として、留学前にガイダンスに参加できること ・2024年4月1日時点において、年齢が29歳以下が望ましい
45	(一社)大学女性協会 (新潟支部奨学賞)	・学部・大学院の女子学生	若干名	奨学金として 5万円(一時金)	給付		○	○	直接応募 (2023.10.10)	・小論文の提出あり ・過去の受賞者は申請できない ・奨学賞授与式(2023年12月2日)に出席可能なこと
44	(一社)大学女性協会	・修士・博士在籍1年以上の女子学生(一般奨学生) ・学部・修士・博士在籍1年以上の女子学生で身体に障害が ある者(社会福祉奨学生)	学内枠 各部門1名	年額100,000円(学部) 年額200,000円(修士・博士) ※給付は一回限り	給付		○	○	2023.8.18	・過去の授与者は申請できない ・報告書の提出あり
43	(公財)中島記念国際交流財団 (令和6年度海外留学奨学生)	学部・修士・博士(情報科学・生命科学・経営科学の分野) 令和6年度海外の大学等に留学し、 修士号又は博士号を取得する予定の者	約10名	月額300,000円 渡航費・支度金・授業料は 別途支給	給付	○	×	×	直接応募 (2023.8.18)	・令和6年4月1日時点で30歳以下の者 ・報告書等の提出あり
42	(公財)地域育成財団	学部・修士・博士 25歳以下の者(募集時点) 地域創生に関連のある学部・学科に在籍する学生	100名	30,000円	給付		○	○	直接応募 (2023.6.30)	・二次選考あり(一次選考通過者) ・11月上旬及び3月下旬に6か月分を支給
41	(公財)重田教育財団 (海外留学奨学金)	学部・修士・博士 海外の大学又は大学院への入学が決定している者 留学先への渡航までの期間は日本に在住していること	5名	200,000円 給付期間は2年	給付		○	×	直接応募 (2023.6.30)	・日本国籍を有する者 ・報告書の提出等あり
40	(一財)大森昌三記念財団	1年生を除く学部生・修士・一貫制博士・博士 2023年4月2日時点で、学部生は満23歳以下、修士 は満26歳以下、博士は満33以下の者	20名程度	30,000円	給付		○	○	2023.6.9	年度末に報告書等の提出あり。

令和5年度 【給付型奨学金(返還が不要)】 募集一覧

学生支援課 奨学支援係

☆ 各奨学団体から案内が届き次第、この一覧を随時更新しています。
 希望者は直接応募の奨学団体については、リンク先の財団HPより必要書類をダウンロードしてください。
 直接応募以外の奨学団体については、ILIASの「奨学金情報 > 1.令和5年度 奨学金募集一覧 > 1.給付型奨学金(返還が不要なもの)のご案内 > 2.現在募集中の奨学金」から必要書類をダウンロードしてください。
 ※申請期限の欄に「直接応募」となっている奨学金については、各自が奨学団体へ期限必着で申請してください。 令和6年4月1日
 ※掲載している奨学金は基本的に日本人学生対象となります。留学生の奨学金については留学生支援係に問い合わせください。

終了
終了
終了
終了
終了
終了
終了
終了
終了
終了
終了
終了
終了
終了
終了
終了
終了
終了
終了
終了
終了

No	奨学団体名	募集内容等			給付 貸与	海外留 学 奨学金	併給	留学生 申請可 否	申請期限	備 考
		応募対象	応募人員	奨学金月額						
39	(公財)原・フルタイムシステム 科学技術振興財団	学部3年生、修士1年生 募集年度4月1日時点で30歳以下であること	15名程度	40,000円 給付期間は2年 初年度のみ9月給付開始	給付		○	×	直接応募 (2023.6.12)	毎年5月に在学証明書・成績証明書の提出あり。 年に2回(1月、8月)レポート提出あり。 ※ 願書等は財団HPからダウンロードすること。
38	(公財)交通遺児育英会	学部・修士・博士(25歳以下) 保護者等が道路における交通事故で死亡したり、 重い後遺障害のため働けなくなった家庭の学生	300名(学部) 20名(大学院)	(学部)4・5・6万を選択 (大学院)5・8・10万を選択 (それぞれうち2万は給付)	給付 ／ 貸与		○	×	直接応募 (2023.10.31)	・B1は入学一時金もあり ・予約応募あり 1次予約:8月31日締切、2次予約:令和6年1月31日締切
37	(公財)山村章奨学財団	学部3年生 25歳以下の者(募集年度4月1日現在)	10名	年額48万円 ※期間は2年間	給付		○	×	直接応募 (2023.5.31)	・7月下旬に年額を一括給付 ・前年度までの累計GPAの標準が3.00以上の者。
36	在日本朝鮮人教育会 (朝鮮人奨学生)	学部 在日朝鮮人学生(国籍不問) 30歳未満の者		年額16万円(1年生) 年額20万円(2年生以上) ※期間は1年間	給付		△	×	直接応募 (2023.5.31)	・本国からの留学生は応募不可 ・給付型奨学金との併給不可 ・行事への参加あり
35	(一財)佐々木環境技術振興財団	学部・修士・博士 環境に関する産業科学技術の分野を専攻する学生	15件	360,000円(年額) ※期間は1年間	給付		○	○	2023.5.8	・給付金の交付は、8月中旬までに交付。
34	(公財)バロック村井博之財団	学部 日本国内に居住する者で、日本国内の大学に在学する日本人学生 及び外国人留学生	30名程度	30,000円	給付		×	○	直接応募 (2023.5.12)	・財団の企画する行事への参加に協力することができる者。 ・他の給付型奨学金を受給していない者。
33	(公財)木原財団	学部3年生 25歳以下の者(応募締切時点)	10名	年額48万円 ※期間は2年間	給付		○	×	直接応募 (2023.5.31)	・7月下旬に年額を一括給付 ・前年度までの累計GPAの標準が3.00以上の者。
32	(一財)永井知覚科学振興財団	学部・修士・博士 知覚に関する科学技術及びそれをを用いた工業技術を 専攻する学生	30件	300,000円(年額) ※期間は1年間	給付		○	○	2023.4.21	・終了後、感想文の提出あり。
31	(公財)日揮・実吉奨学会	学部・修士・博士 ・30歳未満であること(2023年4月1日時点) ・日本学術振興会特別研究員採用者でないこと	学内枠 2名	300,000円(年額) ※期間は1年間	給付		○	×	2023.5.19	10月～12月開催の面談に必ず出席すること。
30	(公財)関通物流技術振興財団	学部3年生 25歳未満の者(応募締切時点)	10名	年額48万円 ※期間は2年間	給付		○	×	直接応募 (2023.5.31)	・7月下旬に年額を一括給付 ・前年度までの累計GPAの標準が3.00以上の者。
29	(公財)清国奨学会	学部1年、3年(編入生)・修士1年 ・原則として入学時年齢25歳以下であること	16名程度	25,000円	給付		○	×	直接応募 (2023.6.9)	・給付を受けた時は、その都度「受領書」の提出あり。 ・奨学生の間、毎年成績証明書、在学証明書の提出あり。
28	(公財)神保教育文化財団	学部3年生 25歳以下の者(応募締切時点)	10名	年額48万円 ※期間は2年間	給付		○	×	直接応募 (2023.5.31)	・7月下旬に年額を一括給付 ・前年度までの累計GPAの標準が3.00以上の者。

令和5年度【給付型奨学金(返還が不要)】募集一覧

学生支援課 奨学支援係

☆ 各奨学団体から案内が届き次第、この一覧を随時更新しています。

希望者は直接応募の奨学団体については、リンク先の財団HPより必要書類をダウンロードしてください。

直接応募以外の奨学団体については、ILIASの「奨学金情報 > 1.令和5年度 奨学金募集一覧 > 1.給付型奨学金(返還が不要なもの)のご案内 > 2.現在募集中の奨学金」から必要書類をダウンロードしてください。

※申請期限の欄に「直接応募」となっている奨学金については、各自が奨学団体へ期限必着で申請してください。

令和6年4月1日

※掲載している奨学金は基本的に日本人学生対象となります。留学生の奨学金については留学生支援係にお問い合わせください。

終了
終了
終了
終了
終了
終了
終了
終了
終了
終了
終了
終了
終了
終了
終了

No	奨学団体名	募集内容等			給付 貸与	海外留 学 奨学金	併給	留学生 申請可 否	申請期限	備 考
		応募対象	応募人員	奨学金月額						
27	(一財)楠田育英会	学部2年生以上 将来社会に貢献する志、学内外での実践活動、 ボランティア活動等の経験を重視する	17名	30,000円	給付		○	×	2023.4.10	6月11日と11月26日の研修会に参加できる者 毎年度末に活動状況報告書等の提出書類あり。
26	(公財)中部奨学会	学部(給付、貸与)・修士(給付、貸与)・博士(給付)	給付4、貸8(学部) 給付2、貸4(修士) 給付6(博士)	35,000円(学部) 60,000円(修士) 60,000円(博士)	給付 / 貸与		○	×	2023.4.21	・学部、修士は給付と貸与で希望する区分を選択。(両方に応募可能。) ・財団HPで出願手続きをしてから願書等を提出。 ・学内枠は募集枠と同様
25	(公財)中谷医工計測技術振興財団 (大学院生奨学金)	修士・博士 医工計測技術および関連分野で博士号の取得を目指す者 (2024年春に大学院入学予定の者。学部生も予約応募可。)	12名程度	120,000円(修士) 200,000円(博士)	給付		△	×	直接応募 (2023.6.9)	・民間の奨学金との併給は不可。 ・奨学金給付対象期間が1年未満の者は応募不可。
24	(公財)朝鮮奨学会	学部・修士・博士・専門職 韓国人・朝鮮人学生(特別永住者等) 2023年4月1日現在、学部生は満30歳未満、大学院生は満40歳未満	770名(学部) 110名(修士、 博士、専門職)	2.5万円(学部) 4万円(修士・専門職) 7万円(博士) ※期間は1年	給付		○	○	直接応募 (2023.4.25)	・インターネット受付専用ページから申込可能。 ・行事への参加あり。レポート年2回提出あり。
23	(一財)未来応援奨学金にいがた	学部・修士 経済的支援を必要とする者 新潟県内に在住の学生、または新潟県出身で県外在住の学生 令和4年8月1日現在、在学中である者	若干名	30,000円	給付		○	×	直接応募 (2023.4.13)	・給付期間は令和5年4月から最短修業期限
22	(一財)いであ環境・文化財団	学部2年生以上・修士・一貫制博士・博士 将来、環境保全の分野で社会貢献を目指すための専門科目 を専攻していること	学内枠 学部3名 大学院3名	200,000円(年額) ※給付は一回限り	給付		○	○	2023.4.28	・他奨学金との併給可 ・学力の基準はGPAが2.5以上の者
21	(公財)戸部真紀財団	学部3年以上・修士・博士 2023年4月1日現在で30歳以下の者で、化学、食品科学、 体育学/スポーツ科学、経営学を専攻する者	45名程度 (内 留学生5名)	50,000円 ※期間は原則2年間	給付		△	○	直接応募 (2023.5.10)	・他の高額な給付型奨学金との併給の場合は給付額が 半額になる場合がある。 ・行事への参加、報告書の提出等あり。
20	(公財)ユニ・チャーム共振財団	学部3年・修士1年	学内枠 1名	40,000円 ※期間は2年間が上限	給付		○	×	2023.4.24	年度終了後、報告書の提出あり。
19	日米教育委員会 (フルブライト奨学金 大学院留学プログラム)	修士・博士 米国の大学院に留学し、正規の学生として学位取得の ための科目履修を行う予定の者	約20名	授業料 (上限40,000ドル) その他生活費・家賃等	給付	○		×	直接応募 (2023.5.15)	・2024年5月1日までに米国希望留学先から正規入学許可を 得ること(博士号取得者済又は取得予定の者は除く) ・博士学生対象「大学院博士論文研究プログラム」もあり
18	(公財)ユニオンツール育英奨学会	学部・修士・一貫制博士・博士	70名	50,000円 ※期間は1年間	給付		○	×	2023.4.10	
17	(一財)鷹野学術振興財団	学部1～3年・修士1年 科学技術関係を専攻している学生で卒業後は製造業に就職 希望の者	若干名	600,000円(年額) ※期間は1年間	給付		△	○	直接応募 (2023.5.15)	・日本学生支援機構奨学金のみ併給可 ・留学生の場合は、日本語の会話・読み書きに習熟していること。
16	(公財)志・建設技術人材育成財団	学部1年 兵庫県出身者で建設系(建築・土木)の学部で学ぶ者 卒業後、兵庫県内の建設系企業・官公庁等に就職希望であること	10名	500,000円(年額) ※修業年限4年を上限	給付		○	×	直接応募 (2023.5.31)	

令和5年度【給付型奨学金(返還が不要)】募集一覧

学生支援課 奨学支援係

☆ 各奨学団体から案内が届き次第、この一覧を随時更新しています。

希望者は直接応募の奨学団体については、リンク先の財団HPより必要書類をダウンロードしてください。

直接応募以外の奨学団体については、ILIASの「奨学金情報 > 1.令和5年度 奨学金募集一覧 > 1.給付型奨学金(返還が不要なもの)のご案内 > 2.現在募集中の奨学金」から必要書類をダウンロードしてください。

※申請期限の欄に「直接応募」となっている奨学金については、各自が奨学団体へ期限必着で申請してください。

令和6年4月1日

※掲載している奨学金は基本的に日本人学生対象となります。留学生の奨学金については留学生支援係にお問い合わせください。

No	奨学団体名	募集内容等			給付 貸与	海外留 学 奨学金	併給	留学生 申請可 否	申請期限	備 考
		応募対象	応募人員	奨学金月額						
15	(公財)森下仁丹奨学会	学部・大学院生	学内枠 1名	30,000円 ※2023.6より最短修業年限	給付		△	×	電話応募 2023.3.31	・奨学支援係に連絡後、電話にて応募申込 ・電話応募後、2023年4月17日までに奨学支援係まで書類提出 ・他の給付型奨学金との併用は不可(申込時)
14	(公財)TAKEUCHI育英奨学会	学部2、3年・修士1年・一貫制博士1年 長野県出身で機械工学、電気工学・制御工学等の理工系の学生	70名程度	60,000円 ※期間は2年間	給付		○	×	2023.5.10	・授与式・交流会(2023.8.11予定)への参加あり。 ・募集資格に該当すれば2年後に継続応募可能。
13	(一財)上田記念財団	学部3年・修士1年 土木工学系の学生	学内枠 3名	50,000円 ※原則として2年間	給付		○	×	2023.4.14	・学部3年生は23歳未満の者 ・修士1年生は25歳未満の者
12	(公財)サトウ食品奨学財団	学部(2年生以上)	学内枠 9名	20,000円	給付		○	×	2023.4.24	・他奨学金との併給可
11	(公財)吉田育英会 (2023年秋季/2024年春季 予約奨学生募集 <マスター21>)	学部4年(修士・一貫制博士課程入学希望者) 2023年9月または2024年4月入学予定者 進学先大学院において自然科学系分野を専攻する者	学内枠 1名	・月額8万円または 学校納付金実費 ・海外研究活動支援	給付		△	×	2023.4.25	・2023年4月1日現在、27歳未満である者 ・併給を可能とする給付奨学金に上限(年間100万円)あり。 ・行事への参加、報告書の提出等あり。
10	(公財)吉田育英会 (2023年秋季/2024年春季 予約奨学生募集 <ドクター21>)	修士2年(博士入学希望者)・一貫制2年(3年進学予定者) 2023年9月または2024年4月入学・進学予定者 進学先大学院において自然科学系分野を専攻する者	5名程度	・月額20万円 ・学校納付金実費 ・海外研究活動支援	給付		△	×	直接応募 2023.4.12 ※本学は公募	・2023年4月1日現在、30歳未満である者 ・併給を可能とする給付奨学金に上限(年間100万円)あり。 ・日本学術振興会特別研究員(DC1,DC2ともに)は併給不可。
9	公益信託 池田育英会トラスト	学部2年生以上・大学院生 愛媛県内の高校卒業生または保護者が愛媛県内に居住している者	5名	17,000円 ※正規の最短修学期間	給付		○	×	直接応募 (2023.5.12)	年度終了後、報告書の提出あり。
8	(公財)日本通運育英会 (日本通運交通遺児等支援奨学金)	学部(2023年4月現在 21歳以下の者) 交通事故により保護者等を失うか重度の心身障害を負った方 あるいは本人が交通事故により障害や傷病を負った方	20名程度	30,000円	給付		○	×	直接応募 (2023.5.15)	・保護者等の重度の心身障害には条件あり ・本人の場合には、交通事故との因果関係が認められること ・家計基準あり
7	(公財)マブチ国際育英財団	学部1・2年生 経済的に困窮し就学困難な者(世帯収入500万円未満) アジア諸国の国籍(日本国籍を含む)を有し日本に在住する	65人程度	100,000円 ※期間は1年間 入学一時金300,000円	給付		△	○	直接応募 (2023.4.15)	・給付型奨学金との併給には条件あり ・学力の基準はGPAが2.5以上の者 ・継続支給あり。但し最短修学期間
6	(公財)古泉財団	学部2年	学内枠 2名程度	20,000円	給付		△	×	2023.4.14	・給付型奨学金との併給不可 ・学力の基準はGPAが2.5以上の者 ・家計基準は世帯人員、就業者の有無等により異なる。
5	(公財)フジシール財団	学部3年生・修士1年生・学部3年生の留学生 応用化学、機械工学、電気電子工学、高分子工学等の工学系 の学生でパッケージに興味・関心のある者	1名(学部) 2名(修士) 2名(留学生)	50,000円(学部) 60,000円(修士) 100,000円(留学生)	給付		△	○	2023.4.7	・貸与奨学金との併用可。給付型奨学金は海外留学支援奨学金のみ併用可。 ・財団主催の認定式、研修会に出席すること。 ・報告書等の提出を求められることがあります。

令和5年度【給付型奨学金(返還が不要)】募集一覧

学生支援課 奨学支援係

☆ 各奨学団体から案内が届き次第、この一覧を随時更新しています。

希望者は直接応募の奨学団体については、リンク先の財団HPより必要書類をダウンロードしてください。

直接応募以外の奨学団体については、ILIASの「奨学金情報 > 1.令和5年度 奨学金募集一覧 > 1.給付型奨学金(返還が不要なもの)のご案内 > 2.現在募集中の奨学金」から必要書類をダウンロードしてください。

※申請期限の欄に「直接応募」となっている奨学金については、各自が奨学団体へ期限必着で申請してください。

令和6年4月1日

※掲載している奨学金は基本的に日本人学生対象となります。留学生の奨学金については留学生支援係に問い合わせください。

No	奨学団体名	募集内容等			給付 貸与	海外留 学 奨学金	併給	留学生 申請可 否	申請期限	備 考
		応募対象	応募人員	奨学金月額						
4	(公財)本庄国際奨学財団 (2023年度海外留学日本人大学院生 奨学生)	学部・修士・博士(年齢制限あり)	3~5名	・US\$ 2,500 1~2年間	給付	○	×	×	直接応募 (2023.4.30)	・月額はいずれかのコースを選択し留学先の現地通貨 ・留学先の指定はないが、語学研修は不可 ・2カ月に1回レポート提出、6カ月に1回オンラインによる面談あり。
		2023年9月以降海外の大学院に在籍または入学する者 大学院修了後、日本で仕事をする意思のある者		・US\$ 2,250 3年間 ・US\$ 1,875 4~5年間						
3	(公財)旭硝子財団	修士1年・博士1年	学内枠 各1名	100,000円(修士)	給付		△	×	2023.5.8	・他機関から月額12万以上の併給不可 ・7月20日(木)開催の授与式に参加できる者 ・海外研究活動支援奨学金 上限20万円(1回/年)あり
		一貫制博士1年は修士枠、一貫制博士3年は博士枠 にて応募可		120,000円(博士)						
2	(公財)G-7奨学財団	学部・大学院生	85件程度	年間上限 1,200,000円	給付		○	×	2023.4.7 (新1年生: 2023.4.17)	・他奨学金との併給可(支給額調整の可能性あり) ・学力基準:学部1年生は、高校評定4.0以上の者 学部2年生以上は、GPA3.1以上の者
		経済的理由により学業の継続が困難な大学生 大学院生で、次代を担う創造的で豊かな人間性を備えた人材		※期間は1年間						
1	(公財)昭瀝記念財団	学部2年生以上・大学院生	学内枠 8~9名程度	25,000円	給付		○	×	2023.4.21	・年1回程度交流会の参加あり。 ・報告書等の提出あり。
		理工学を学ぶ者								

終了
終了
終了
終了